

令和7年6月受付分公表

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	問い合わせ先
1	松阪市立豊田 小学校のトイレ について	松阪市立豊田小学校1年生の母です。先日小学校を訪問して、トイレを見て衝撃を受けました。老朽化に伴う不衛生な見た目、一つの洋式トイレを除いてすべて和式、そして何よりも公衆トイレのような悪臭。子供がこのような衛生環境のトイレを使用しなければならないことに憤慨しております。現在の小学生で家に和式トイレがある子はほとんどいないと思います。子どもたちは和式トイレに使い慣れていないため、休憩時間に一つしかない洋式トイレに行列ができるそうです。そしてそれが嫌で我慢してしまう子もいるそうです。早急にトイレの改修を要望します。また、悪臭については何か配管に問題があるような気がします。健康被害も考えられますので、早急に点検等もお願いいたします。	まずトイレの整備状況につきまして、松阪市では平成30年4月に「松阪市立小中学校トイレ改修整備基本計画」を策定し、校舎内の児童用大便器については、女子児童用トイレは洋式便器1基あたり20人以下、男子児童用トイレは洋式便器1基あたり60人以下となるように和式便器を洋式便器に改修するという方針に基づき、平成30年度、令和元年度にトイレの改修を実施いたしました。これを受けて、豊田小学校では、令和元年度にトイレ改修工事を実施し、現在校舎に設置されている児童用便器のうち半数以上が洋式便器となっております。※校舎設置の児童用便器合計数 25基(男子8基、女子16基、多目的1基)うち洋式便器数 13基(男子4基、女子8基、多目的1基)ご要望いただきました洋式トイレの追加につきましては、ご希望に添えず申し訳ありませんが、前述の整備方針に基づいて改修を行ったこと、前回の改修からそれほど年数が経過していないことなどから、現時点において早急に改修工事を行うことは難しい状況であります。なお今後大規模な改修工事を行う場合に、トイレを含めた改修ができる状況が整うようであれば、検討させていただくことと考えております。 次に、ご指摘の臭いにつきまして、現場を確認し次のとおり対応を行いました。 ①小便器水流量調整 1階男子トイレの小便器の水流量が少なく感じられました。このため排水管まで尿が排水されておらず、その結果トイレ内の臭いに影響が出たのではないかとと思われるため、水流量の調整をいたしました。 ②臭気トラップ(下水管からの臭いを抑える物)の部品交換 床排水の臭気トラップがうまく機能してない可能性もあったことから部品交換により調整をいたしました。 ③トイレの掃除の状況について、学校に確認をいたしました。児童で掃除をしているため、行き届かない部分もあると思われるとのことを聞き取りました。対応として、学校には、職員・校務員等で掃除後の確認を行ってもらい、不十分な部分について校務員等で掃除することとし衛生面を担保できるように指導いたしました。 今後も継続的に学校と情報共有しながら、トイレ環境についても改善してまいりたいと考えております。	松阪市教育委員会事務局 北部教育事務所 電話:48-3821

令和7年6月受付分公表

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	問い合わせ先
2	松阪市嬉野生涯学習センター・松阪市嬉野図書館エレベーター全撤去更新工事要望について	松阪市嬉野生涯学習センター・松阪市嬉野図書館のエレベーターを2025年度内で油圧式から機械室レスロープ式へ全撤去更新してください。趣旨は現状の油圧式ですと大きな地震が発生すると、エレベーター構造物(パワーユニットの転倒・油こぼれ、かごの脱レール)の物損・損傷を引き起こす場合があります、建物の運営再開を遅らせる原因となります。また油圧で持ち上げるのは大変なので「動きが遅い」「電気代がかかる」「乗り降りのときに、しばしば段差がある」「乗り心地がよくない」と感じている方がいるので油圧式から機械室レスロープ式に変更したいからです。	松阪市嬉野生涯学習センター・松阪市嬉野図書館の施設・設備につきましては今後、計画的に整備をしていく予定です。その中でエレベーターにつきましても、適切な整備の方法などを調査、研究してまいります。今後も適切な施設の維持整備につとめてまいりますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。	松阪市教育委員会事務局 北部教育事務所 電話:48-3821
3	公園の自販機について	子供を連れて公園に行くことがよくあります。ですが自販機がある公園は少ない。暑さが年々厳しくなっている今、できるだけ、公園には自販機を設置してもらえないでしょうか。最低限、麦茶と水とポカリのようなものがあればいいと思います。みんな嬉しいと思います。ご検討いただきますと幸いです。	松阪市では、総合運動公園や中部台運動公園など、園内に管理事務所がある公園については、自動販売機の設置がございます。しかしながら、管理人が常駐できないその他の公園につきましては、現在、自動販売機設置業者からの設置希望もなく、また、空き缶のポイ捨てによるゴミの問題や、イタズラなど防犯上の問題から、自動販売機の設置はしていない状況です。誠にご不便をお掛けいたしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。	土木課 電話:53-4167
4	高齢者の交通支援制度に関するご提案(地域格差是正のお願い)	私は松阪市に在住しておりますが、母の実家がある県内の他市を訪れた際、その市で実施されている高齢者支援の仕組みに感銘を受けました。その地域では、地域の高齢者を対象にした予約制のコミュニティバスが運行されており、事前に「お迎え場所・行き先・時間」を伝えることで、まるでタクシーのように送迎してもらえるサービスが無料で提供されているとのことでした。一方、松阪市では、市内循環バスこそあるものの、駅周辺を中心部が主な運行範囲で、山間部や郊外に住む高齢者には十分な交通手段が整っていません。路線バスも1時間に1本、時間帯によっては2時間に1本しかないため、移動が非常に困難な状況です。コープの移動販売が始まったことは大変ありがたい支援ですが、病院や美容院、役所といった移動販売では対応できない用事については、高齢者が移動手段に困るケースが多く見受けられます。このような支援施策の差は、地域による予算や人口規模などの違いもあるかと思いますが、生活に直結する移動手段の確保は、すべての高齢者に等しく必要な支援であると感じています。可能であれば、松阪市においても、移動困難な高齢者への支援を充実させる方向でご検討をいただけますようお願い申し上げます	高齢化社会が進み、また様々な事情で運転免許証を自主返納する方が増える中、松阪市においても公共交通の果たす役割はますます大きくなっていると認識しております。松阪市は、市街地から飯南・飯高の山間地まで広い市域を持っているため、交通事情も様々でございます。市街地には民間会社の鉄道や路線バス、タクシーが運行しており、市営のバスとしては市街地に鈴の音バスが、市街地以外にも独自にコミュニティバスが運行している地域もございます。その一例としまして、飯高地区には「かはだ」というデマンド交通があります。これは地区内に細かく設置された停留所間を予約制でタクシーのように運行する交通で、1乗車あたり200円～500円でご利用いただけるものです。高齢者の多い過疎地域の交通として市が整備し、交通弱者の方の移動手段として、買物や通院、日常のお出かけにご利用いただいています。しかしながら市内にはバスもデマンド交通もない交通空白になっている地域が点在しており、お困りの方も多くみえます。その課題に対応するため、松阪市地域公共交通計画では、交通にお困りの地域において、地域住民が主体となって構築する「お出かけ交通」の展開を重点事業として掲げています。その地域の実情に合った交通システムを市と地域住民と一緒に考えて構築していこうとするものです。	商工政策課 電話:53-4184

令和7年6月受付分公表

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	問い合わせ先
			現在松阪市には、鉄道も民間路線バスもタクシーもありますので、将来に向けてこれらを存続させることは、高校生の通学や通勤利用、地域活性のために非常に重要な課題でございます。そのため、既存の交通システムを生かしながら、足りない地域にはその地域に合った交通システムを補完することで、交通弱者の交通手段確保に努めてまいりたいと考えております。そのために、地域の皆様としっかりコミュニケーションをとりながら、地域の交通ニーズをしっかりと検証していきたいと考えておりますので、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。	
5	松ヶ崎駅前交差点に関する要望について	当該交差点(松ヶ崎駅方面からイオンタウン船江・オートバックス方面へ右折する方向)には、現時点で右折レーンが存在しておりません。そのため、右折しようとする車両が1台でも信号待ちの先頭にいと、後続の直進車両が進めず、信号のたびに数台しか交差点を通過できない状況が生じています。また、右折待ちの車の横をすり抜けて直進・左折を行おうとする車両もあり、交差点内での接触や危険な動きが見られることもあります。右折信号の追加はもちろん重要な対策と考えますが、そもそも右折レーンが無い構造に起因する渋滞や危険性もあるため、物理的な改善(右折レーンの設置など)も併せてご検討いただけますと幸いです。	国道166号の松ヶ崎駅前交差点は、松ヶ崎駅方面から市道久米市場庄線、国道23号方面から市道塚本長泉寺線が接続する交差点であり、両市道は国道166号と比較すると交通量は少ないものの、周辺地域の状況からも交通量の比較的多い市道と認識しております。このため、ご要望の通り国道166号へ進入する際には、両市道から進入する直進車両の状況によって、右折車両が滞留しスムーズな通行が困難な状況であると把握しております。一方で、新たに右折レーンを設置するなどの、交差点改良を想定すると、片方の市道整備のみでは直進車両の走行ルートが交差点内でシフトするため、ご要望いただいた市道久米市場庄線だけでなく、市道塚本長泉寺線についても同様に整備を行う必要があります。現在、交差点周辺は、店舗や店舗用駐車場が立地されており、大規模な交差点改良の実施には、長期間かつ高額な事業経費が必要なだけでなく、周辺地域へ大きな負担をお掛けすることになることから、構造的な改善は困難であると捉えています。なお、改めて現地確認したところ、区画線が薄くドライバーにとって走行位置が不明瞭な状況であることから、安全に通行していただくためにも、改めて区画線等の再施工を検討しています。	土木課 電話:53-4146 建設保全課 電話:53-4151 地域安全対策課 電話:53-4061